

2008年(平成20年)11月13日 木曜日

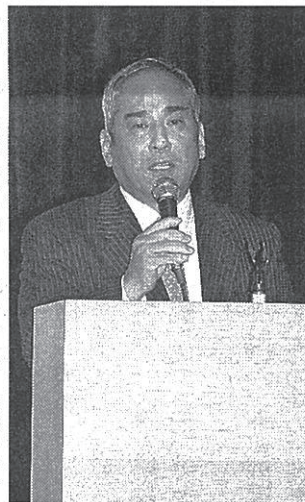
## 変貌する大学の姿

おかやま適塾

井尻岡山商科大学長が講演

地元で活躍する著名人らの講演を通し、郷土の未来を考える「第三十八回おかやま適塾」が十二日、岡山市柳町の山陽新聞社さん太ホールで開かれ、岡山商科大(同市津島京町)の井尻昭夫学長が「変貌する大学の姿」

をテーマに講演した。井尻学長は、機械工学や建築など伝統的な学部・学科への入学志願者数が年々減る一方、保健衛生の新設学科やバイオ・生命科学を扱う生物学といった発展著しい分野への志願者は増えている点を指摘。「社会の変貌とともに大学に入学する



変貌する大学をテーマに講演する井尻学長

人のニーズも変わってくる」と強調した。大学のあるべき姿については「外の情報を

吸収し、組織の中から情報を吐き出す。変化する社会と『呼吸』しながら人材を育成する機関でなくてはならない」と述べた。

(久万真毅)